

7 水環境関係データ

■概要

(1) 河川

2019(令和元)年度の公共用水域の水質測定計画に基づき、府内の100河川139地点(環境基準点94地点、準基準点45地点)について水質調査、及び31地点について底質調査を実施しました。

健康項目で環境保全目標を達成しなかったのは、ほう素(9地点)でした。これらの地点はいずれも河口部であり海水の影響によるものです。なお、環境保全目標を達成しなかったいずれの地点においても、上水道水源としての利用はありません。(7-1)

生活環境項目では、河川の代表的な汚濁指標とされているBODをみると、環境保全目標が定められている81河川水域のうち78河川水域で目標を達成し、その達成率は、96.3%でした。(7-2)

(2) 海域

2019(令和元)年度の公共用水域の水質測定計画に基づき、大阪湾内22地点について水質調査、及び5地点について底質調査を実施しました。

海域の代表的な汚濁指標とされているCODについては、兵庫県域も含め、類型指定されている12水域のうち8水域で環境保全目標を達成しました。(7-5)

なお、大阪府域の環境基準点15地点の表層をみると6地点で環境保全目標を達成しました。(7-6)

また、富栄養化の主要な原因物質とされている全窒素や全りんに係る環境保全目標達成状況についてはⅡ、Ⅲ、Ⅳ類型すべての海域で目標を達成しました。(7-7) 全窒素や全りんの濃度は、ここ数年横ばいの傾向を示しています。(7-8、7-9)